

<福祉用具貸与>

○問 2 1 次の項目のうち、あなたが「福祉用具貸与サービス」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。最大5つ選択いただき、下記口枠の中にご記入願います。

- ・介護サービスを受けるということは、それなりに病気やら理由があるので、本人、家族は精神的に疲れ、弱くなっている。そんな時、親身になって下さるととても救われます。なのでサービスを提供する側(事業者)の人間性も受ける側にとっては大切なポイントであると思います。
- ・介護保険を利用させてもらっている立場上、あまり過剰なことも要求できず、かと言ってやれる事はしてやりたいので、介護する側にも悩みは多いですが、信頼できる事業者さんに相談でき、アドバイスしてもらえれば納得行く介護ができると思います。
- ・福祉用具の改良について考えてほしい。
- ・用具としては物であるが、それを利用するのが人間である以上、利用者をよく見、また話をきちんと聞いてくれる事が大前提だと思われます。信頼関係無くして満足には繋がらないと思う為。
- ・ベッドの手すりは大変に使い勝手がよく代金を分割でなく買い取り出来るとよいと思います。
- ・連絡は会社からいただきたい。携帯とか、012の電話は出ない事にしています。
- ・職員の言葉使いにより、聞きたい事があっても聞きづらくなります。現在のところ気付いたところがあればアドバイスして頂き大変助かっております。
- ・借りても使えなければ、すぐ別の用具に変更出来ることで、生活が向上すること(1、10)介護保険自体が高いので、月300円、200円(計500円の場合)一年で6000円。もう少し安いと助かるのですが(8)
- ・出来れば手軽で、自分で家で使う事の出来る体の為の運動器具等も揃えて頂くと、有難いと存じます(例えば私共は足の障害の為、その自分なりの運動になる様なもの)
- ・高齢(女)で一人住いですので、分からない事ばかりです。最近の物で簡単な物があれば紹介してほしい。一人というのは人との交流がないので、知らない事ばかりだと思います。

・お店の人達の対応の仕方が感じ良かった。こちらが話をしやすい様にしてくれる。きちんと話を聞いてくれる。専門的な知識をきちんと持っていて、分かり易い様に説明をしてくれる。今現在そしてこれからの身体の変化などにもきちんと向き合った説明がある。選択肢があり、選ばさしてもらえる。

・福祉用具は介護する側も介護される側も生活にはかかせない物です。介護側の負担を用具を使用する事により、他の介護の事に出来る事に利用する「カチ」がありました。突然、体調の変化によってまだまだ必要用具もあります。利用料金等援助があれば直、いい事なのですが。

・用具を利用する事によって母の行動範囲が広がって有難いです。今は品数が多くて母にあった物をすぐ用意してもらってます。ケアマネジャーもすごく親切で助かります。私の母はまだ1年8ヶ月ぐらいしかいろんな物を利用していませんが、これからもっと酷くなると思うと安心です。その時に合った物をこれからも利用したいです。

・新しい福祉用具が出来た時には情報を速くほしい。ケアマネジャーさんも介護サービス業者の方も病院の紹介でしたが、良い方達で助かっています。連絡もきちんとしています。

・車いすを利用してます。定期的に電話があり、パンクしていないか、不都合はないか等、気使ってもらってます。何かあればすぐ対応してもらってます。

・突然、福祉用具が必要となる事が殆どなので品数の多さ、対応の早さが充実していると有難い。急な助けが必要な時、職員が誠実な対応でないと信頼してお願い出来ない。やはり人と人との密な繋がりが何よりだと思う。